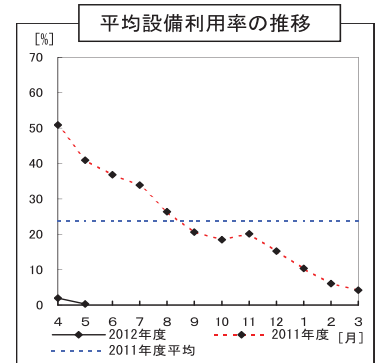


わが国の原子力発電所の運転実績

Table with columns: 会社名, 発電所名, 炉型, 認可出力 [万kW], 発電電力量 [MW時], 設備利用率 [%], 稼働時間 [時], 時間稼働率① [%], 備考. Includes summary rows for 合計または平均 and 発電電力量の対前年度伸び率 [%].

備考: *1 一次冷却材中の放射能濃度上昇に伴う点検停止(11/5/7- <第18回定検中)> *2 原子炉冷却材再循環ポンプ軸封部取替に伴う停止(11/3/1- <第13回定検中)> *3 第24回定検中(10/12/10-、調整運転(11/3/13-7/16)、蓄圧タンク圧力の低下に伴う停止(11/7/16-9/20))

※お断り 圧力プレート設置に伴い、志賀2は135.8万kWから120.6万kWに出力を変更している。各表のデータは、変更後の数値に基づく。



炉型別平均設備利用率 (Average Equipment Utilization Rate by Reactor Type) table for May 2012.

電力会社別平均設備利用率 (Average Equipment Utilization Rate by Power Company) table for May 2012.

設備利用率 = (発電電力量 / (認可出力 × 稼働時間)) × 100 (%)
時間稼働率① = (発電時間数 / 稼働時間数) × 100 (%)
時間稼働率② = ((認可出力 × 稼働時間)の合計 / (認可出力 × 稼働時間)の合計) × 100 (%)

原子力発電所運転速報
泊3定検、運転中プラントはゼロに
盛夏電力需要控え、節電対策も
原産協会の取りまとめによると、五月の国内原子力発電所の稼働状況は、北海道電力泊3号機の一基のみの運転で、総発電電力量一億四百七十一万kW、設備利用率〇・三%となった。同機は五日より定期検査入りし、他も稼働ができないうえ、現在、国内すべての発電プラントが停止している状況だ。
盛夏電力需要期を控え、再稼働に向けた議論が高まっているが、そのハードルとなるストレステストは、六月四日時点、計二十二基について、事業者からの一次評価報告が原子力安全・保安院に提出されており、そのうち、関西電力の大飯3、4号機と四国電力の伊方

第27回日台原子力安全セミナー
原産協会代表団への参加者募集
期間:平成24年7月23日(月)~27日(金)
台湾開催
www.jaif.or.jp
施設見学: 26日(木)
参加費(会員): 85,000円(税込)/人
申込締切: 6月29日(金)

放射線利用事業の振興と原子力技術交流推進のために
◆放射線・原子力利用の普及事業
◆照射サービス事業
◆放射線利用技術の地域移転の推進
◆原子力研修事業
財団法人 放射線利用振興協会
http://www.rada.or.jp